

住まい、いん新聞

日本ステンレス工業株式会社

発行/日本ステンレス工業株式会社
〒409-0617 山梨県大月市猿橋町殿上630-1

電話=0554-22-2500

FAX=0554-22-5234

Vol.182 2014

11月号

豊井 学校 行く 消えて

【第二部】 畑倉小学校沿革誌の続き:

昭和二十四年度

一、教育概要
○本年度本校教育目標
1、山梨県教育の指標
(県教育委員会指示)

重視

2、指導の努力点
(県教育委員会指導課指示)

3、衛生教育の徹底と
体育の奨励

4、図書館経営

5、職員研修と経済生活
6、五日制完全実施と
教育計画

二、職員組織(略)

三、在籍児童数
男 百二十八 女 百

二十六 計 二百五十四
四、本年度内重要実施
事項

四月九日 本年度PT
A総会開催

六月六日 ホームルー
ム制実施

七月一日 長期欠席児
童について婦人警官と
懇談

八月 畑倉こども信用
協同組合設立総会

十一月一日 PTA総会
を兼ね全校保護者大会

昭和二十五年
一、教育概要

本年度本校教育目標

1、道徳教育と実力の
養成

2、図書館教育の強化
徹底

3、健康教育の重視

4、教員研修と教育内
容の検討

5、経済生活指導の
徹底

二、職員組織(略)

三、在籍児童数 男百
二十七 女百三十五

計二百六十二

四、本年度内重要実
事項

五月六日 本校女子信
用組合本県代表として

農林中央金庫より表彰
六月二十四日 第六学
年女子八名郡代表とし

て甲府放送局より「郷
土の便り」放送

十月九日 校庭拡張
工事完成

十一月二十一日 第六
学年児童江ノ島、鎌倉、
東京方面に修学旅行実施

昭和二十六年
一、本年度教育目標

1、道徳教育の重視

2、実力の養成

3、民主的、平和愛好
の国民たらしめる

4、保健体育の重視

5、職員研修

二、学校管理者 村長山
口賢次

三、職員組織(略)

四、在籍児童 男百二十
六 女百二十八 計二百

五十四名

本年度内行事の概要

四月二十五日 本日より一週間家庭訪問実施
六月二日 河口湖畔写生大会に十四名出場
入賞十名

一月一日 新年祝賀式
書初並びに図画展覧会
幻灯会をなす

三月五日 全校算数能力テスト挙

行
昭和二十七年
一、本年度教育目標

1、民主的であり平和
愛好の国民たらしめる

2、自主性に富み個
性ある児童の育成

3、健康で明朗闊達な
児童たらしめる

4、進んで学習し問題
解決への熱意あふれる
児童たらしめる

5、社会性に富み互い
に協力しよき社会の建
設に努力する児童たらしめる

六、職員自己研修

二、学校管理者 山口賢
次

三、職員組織(略)

四、在籍児童 男百十
二 女百二十七 計二

百三十九名

五、本年度行事の概要

五月二十八日 児童の
血沈検査実施

七月二十四日 BCG
注射実施

十月二十三日 本日より十日間農繁休業

十二月十日 クラブ
活動初顔合わせ

二月二十一日 珠算競
技会東小にて挙 行
八名入賞

昭和二十八年
一、本年度教育目標

1、健康で明朗な児童
の育成

2、児童の実力養成

3、協調的によき社会
の建設に邁進する児童
たらしめる

4、個別指導の重視

5、職員自己研修

二、学校管理者 山口賢
次

三、教育委員会 委員長
矢頭正義

四、職員組織(略)

五、在籍児童 男百十四
女百二十三 計二百三
十七名

六、本年度行事の概要

四月十七日 学校自治
会新役員選挙実施

五月十二日 村内教育
懇談会本校講堂に於いて
実施

十三日 母の日の作文
発表会

六月六日 童話会実施

十三日 職員研究日
句会を行う

十四日 葛野小とソフ
トボール試合

二十一日 本日より十日
間農繁休業

七月六日 教科書採択
委員会

十二月十八日 ブラ
ンコ完成す

昭和二十九年
一、教育概要

○本年度教育目標

1、健康教育の重視

2、環境整備と安全教
育

3、道徳教育の強化と

実力の養成

4、地域社会に於ける
全体教育と現職教育

○在籍児童数 男百十
七 女百二十一 計二
百三十八名

○児童組織 児童会
各学級委員三年以上
子供クラブ 三年以上
で部落ごとに組織

二、経営経過中の主要事
項

四月二十一日 一年生
歓迎会

二十八日 部落子供ク
ラブ結成(五クラブ)

下畑倉 上畑倉 日影
奥山 小和田東原

五月二十一日 学校創
立八十周年記念式典を
挙 行

八月八日 大月市誕生
賑岡村立畑倉小学校は
大月市立畑倉小学校と
なる

十月十六日 畑倉開田
祝賀会が校庭で挙 行
され全職員児童参加

十二月十二日 本日より
部落懇談会を行う

二月二十日 流感は
げしく児童約七十名罹
患

昭和三十年
一、教育概要

○管理者 大月市長
後藤義明

○大月市教育目標

イ、健康な子ども

ロ、研究心の強い子ど
も

ハ、情操豊かな子ども

ニ、進んで人と協力す
る子ども

ホ、正しいことをやり
ぬく子ども

ヘ、勤労を尊ぶ子ども

○本年度教育目標
(前年度に同じ)

○在籍児童数 男百二
十三 女百十二 計二
百三十五名

二、経営経過の概要

五月三日 校歌作曲完
成

六月六日 ジャングル
ジム設置(六万円)

小林茂義氏寄贈
七日 畑小タイムス発
行

十月二十一日 第二学
年以上学力検査実施
(国語、算数)

十一月三十日 理科学
力検査(二学年以上の
全員)

二月二十一日 新年度
入学児童並びに父母の
一日入学実施

